

ハリヨを市の魚として制定する目的について

瑞穂市には岐阜県西南濃地方と滋賀県北東部にのみ分布している希少魚「ハリヨ」が生息しています。ハリヨは年間を通じて水温が15℃前後で安定した湧水池や、その周辺の流れの緩やかな河川に生息しています。かつては生息域が広く分布していましたが、湧水や自噴水の枯渇、汚水等の流入などにより水質が悪化し、急速に生息地を減らし、現在は環境省レッドリストの絶滅危惧ⅠA類に指定されています。

瑞穂市は、令和6年3月に「瑞穂市環境都市宣言」を行い、人と自然が共生できる持続可能なまちを目指すこととしています。

ハリヨを市の魚に定め、市民、事業者、行政が一体となり良好な環境を維持し、生体の保護活動を行うことで、各々が環境への意識を高めるとともに、ハリヨを次世代へ引き継いでいくことを目指します。

ハリヨについて



- ・分類 トゲウオ科
- ・学名 *Gasterosteus aculeatus* subsp. 2
- ・レッドリスト 環境省／絶滅危惧ⅠA類（CR） 岐阜県／絶滅危惧Ⅰ類
- ・特徴 大きさは5～7cm程度のトゲウオの仲間。寿命は約1年で、年間を通じて水温が15℃前後で安定した湧水池や、その周辺の流れの緩やかな河川に生息。水草の生い茂ったところを好む。もともと狭い範囲に分布していたが、その生息地は減少の一途をたどり、とくに1960年代以降ではそれが著しく、三重県では絶滅した。現在、生息が確認されているのは滋賀県産（近江ハリヨ）と岐阜県産（美濃ハリヨ）の2個体群のみ。トゲウオ独特の鱗板は胸びれ付近にのみ存在。産卵期の雄は頭部からえらぶたにかけて赤くなる。雄は、繁殖のためにオスが植物片などを集めてトンネル状の巣を作り、巣のまわりになわばりを形成する。求愛行動により雌を巣へと誘導し産卵を促す。その後、雄は卵や仔魚を保護する。

（参考情報 環境省、岐阜県水産研究所HP）

瑞穂市内に生息するハリヨについて

市内でハリヨの生息が確認できている場所は次の5か所です。

- ・ 給食センターの横にある池（十八条）
- ・ 本田にある五六川支川（本田）
- ・ 西ふれあい広場にある池（居倉）
- ・ 中小学校にある池（美江寺）
- ・ 会社敷地内にある池（十七条）

瑞穂市内でのハリヨに関する活動、背景について

- ・ ハリヨとその生息地（十八条）を市の指定文化財（種目：天然記念物）として指定しています。
- ・ 本田校区自治会連合会の下部組織として令和元年に発足した「ほんでん自然を守る会」は、本田地内生息地周辺の清掃を行うなど、ハリヨの保護活動に取り組んでいます。また、本田小学校及び中小学校児童への教育活動、校区内住民への普及啓発を行っています。
- ・ 小学校では、地域に根ざした環境保全への第一歩として、総合的な学習の時間を使ってハリヨについて学んでいます。
- ・ 本田小では4年生が、糸貫川や五六川の水質について調査を行い、ハリヨが住んでいる環境を知ることによってハリヨに対しての理解と愛情を深めています。
- ・ 中小学校では3年生が、校内にある飼育池に生息するハリヨを対象とし、日常的な観察と飼育管理に取り組んでいます。
- ・ 旧巣南町では、水のきれいな場所に生息する生き物で巣南町にふさわしいとしてハリヨを町の魚として制定していました。

ハリヨに関する今後の取り組みについて

- ・ 令和8年度にハリヨ生息状況調査を実施し、市内の生息地における実態、水系ネットワーク等の調査を行い、今後必要となる対策に取り組んでまいります。
- ・ 既存の活動団体等と協力し、ハリヨとハリヨの生息する環境の保護活動を推進します。

（参考）市の花等の制定状況

平成16年制定	市の花	アジサイ
〃	市の木	桜
令和5年制定	市の色	グリーン（瑞穂市章で採用されている3色D I C 1 7 1、D I C 1 7 2、D I C 2 1 3）